

## スクエアダンス用ソフト一覧

 <a href="#">install</a>	コール作成ソフト→起動するとインストールされる。 C:¥sd
 <a href="#">Lhasa020</a>	解凍ソフト→起動するとインストールされる。 C:¥Program Files
 <a href="#">Sd554s</a>	sdtty (圧縮)→解凍するとフォルダーに実行ソフト作成される。 C:¥sdtty
 <a href="#">sdmp19</a>	音楽ソフト→解凍するとフォルダーに実行ソフト作成される。 C:¥sdmp19
 <a href="#">SDReaderSetup</a>	SDReader→起動するとインストールされる。 C:¥Program Files
 <a href="#">tpad109</a>	簡易編集ソフト→起動するとインストールされる。 C:¥Program Files
 <a href="#">Windows6.1-KB917607-x64</a>	ヘルプ画面表示ソフト→実行するとSDPlayerのヘルプ表示可となる
 <a href="#">Windows6.1-KB917607-x86</a>	(2種類ある。インストールできる方を選択)

インストール前にC:¥に次のフォルダーを作成します→C:¥sd C:¥sdtty  
【各フォルダーの常駐場所】

【ドライブ】C: ¥

sd sdtty sdmp19

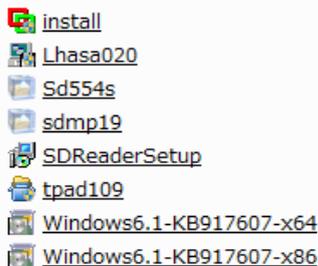
【ドライブ】C: ¥Program File

インストールすると自動的に作成される Lhasa Terapad SDReader

スクエアダンスに欠かせないコンピュータ用ソフトは3つあります。

- ①“SD”・・・コールシーケンスを作るソフト (SD couple) \* sdttyは別ソフト
  - ②SdPlayer・・・音楽を出すソフト
  - ③SDReader・・・コールシーケンス (隊形含む) を呼び出すソフト (補助的ソフト) ④TeraPad・・・コールシーケンスを編集するソフト ⑤Lhasa・・・解凍ソフト
- ①“SD”は「install」を起動 (クリック) すると、自動的にC: ¥sd に実行ソフトがインストールされる。ショートカットは自分でデスクトップ上に作る。
- ②SdPlayerは「sdmp19.lzh」を起動すると自動的に解凍され実行ソフトができる。どこに出来るかはパソコンにより異なる (自分の場合はデスクトップ上にできる)。・・・解凍できないときは、解凍ソフトをインストールした後に再実行 自分の場合はSdPlayerはC: ¥に移動した後ショートカットは自分でデスクトップ上に作る。
- ③SDReaderは「SDReaderSetup」を起動すると自動的にC: ¥Program File に実行ソフトがインストールされ、ショートカットもデスクトップ上にできる。
- ④TeraPadは「tpad109」を起動すると自動的にC: ¥Program File に実行ソフトがインストールされ、ショートカットもデスクトップ上にできる。
- ⑤Lhasaは「Lhasa020」を起動すると自動的に解凍され実行ソフトができる。どこに出来るかはパソコンにより異なる (自分の場合はデスクトップ上にできる)。
- ◎sdttyは“SD”と同じくコールシーケンスを作るソフトです。チャレンジコーラー向きです。圧縮ソフトなので、解凍するとフォルダーに実行ソフトができます。  
→圧縮ファイルをデスクトップにコピーして、Lhasaにドラッグするとフォルダー (sd554s) ができる。この中身をC: ¥sdttyに移動する。

## SDソフト一覧



ソフトは常に更新(バージョンアップ)されていますので必要に応じ再インストールが必要です。

sdTTYはコールシーケンスを作るソフトで”SD”と同じですが、チャレンジレベルのコール(スプリットファントムのassume機能等)が正常に動作します。チャレンジコーラーさん向きだと思います。

### SDソフトは次のアドレスから入手(ダウンロード)できます

①”SD”・・・コールシーケンスを作るソフト(SD couple)

<http://www.challengedance.org/sd/>

②SdPlayer・・・音楽を出すソフト

<http://homepage3.nifty.com/MandA/sdmp/>

※(windows 7 の場合)

■ヘルプ表示をするためには次のソフトをインストールする

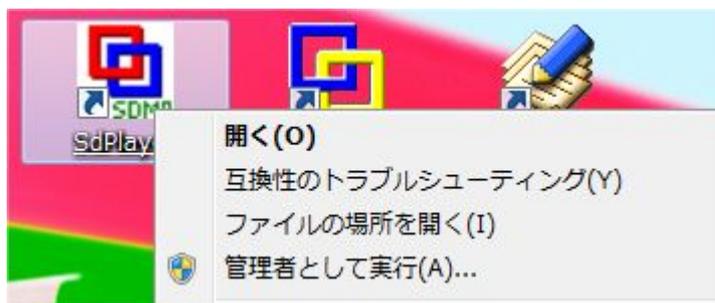
<http://support.microsoft.com/kb/917607/ja/>

- Windows 8.1 用 WinHlp32.exe
- Windows 8 用 WinHlp32.exe
- Windows 7 用 WinHlp32.exe

ダウンロードするプログラムを選んでください。

<input type="checkbox"/> ファイル名	サイズ
<input type="checkbox"/> Windows6.1-KB917607-x86.msu	688 KB
<input checked="" type="checkbox"/> Windows6.1-KB917607-x64.msu	702 KB

■エラー「システムレジストリーの更新に失敗しました。」が出る場合はショートカットアイコンを右クリックして「管理者として実行」をクリックすると更新される。



③SDReader・・・コールシーケンス(隊形含む)を呼び出すソフト

[http://ww52.tiki.ne.jp/~o\\_kawamura/download.html](http://ww52.tiki.ne.jp/~o_kawamura/download.html)

④TeraPad・・・コールシーケンスを編集するソフト

<http://www5f.biglobe.ne.jp/~t-susumu/library/tpad.html>

⑤Lhasa・・・解凍ソフト

<http://www.forest.impress.co.jp/library/software/lhasa/>  
(使い方) <http://www.k-oka.com/928lhasa.htm>

◎sdTTY→[http://www002.upp.so-net.ne.jp/y\\_matsu/sd/sd32/index.html](http://www002.upp.so-net.ne.jp/y_matsu/sd/sd32/index.html)

(SD関連ソフト)・・・ソフトの入手先と操作方法が載っています。

[http://www002.upp.so-net.ne.jp/y\\_matsu/index.html](http://www002.upp.so-net.ne.jp/y_matsu/index.html)

<http://www8.plala.or.jp/ecapemos/link.html>

sdTTYのショートカットの作成  
①デスクトップを右クリック  
②新規作成をクリック  
③ショートカット作成をクリック  
④項目の場所  
C:\Windows\System32\cmd.exe  
⑤ショートカットの名前  
cmd.exe



ショートカット(cmd.exe)のプロパティ

リンク先: C:\Windows\System32\cmd.exe  
作業フィルダー: C:\sdTTY  
コードページ: 437(OEM 米国)  
フォント: Lucida Console  
サイズ: 18